資料３－４
令和４年２月９日
第２回連絡協議会

令和３年度　７市合同市民後見人等候補者フォローアップ講習
実施報告

１　日時　令和３年11月11日～令和４年１月31日（全７回）

２　方法　オンライン講習（ZOOMミーティング）

３　内容

	日時	内容	講師	担当市
１	R3.11.11	わかりやすい後見人の実務 ～受任から終了まで～	司法書士 河西麻子氏	東村山
２	R3.11.29	対人援助の方法 ～被後見人により良い支援を するために～	ルーテル学院 大学教授 福島喜代子氏	小金井
３	R3.12.6	年金制度について	社会福祉士 社会保険労務士 黒田山彦氏	小平
４	R3.12.14	意思決定支援について（コロナ禍における支援、改正点を含む基礎知識のアップデートについても）	みたか司法書士事務所 稲岡秀之氏	武蔵野
５	R4.1.17	事例検討（受任者向け）	社会福祉士 永吉久美氏	三鷹
６	R4.1.26	身寄りのない方の終末期医療	田無訪問看護 ｽﾃｰｼｮﾝ所長 加賀谷久仁子氏	西東京
７	R4.1.31	事例検討（未受任者向け）	社会福祉士 田中康一氏	東久留米

４　福祉公社担当回

参加者－受講生20名、事務局等15名

武蔵野市受講生７名（うち４名オンライン、３名会場）

５　福祉公社担当回　当日の様子

６　アンケート結果（武蔵野市受講生のみ）

有効回答数　・・・　７（オンライン４名、会場３名）

【年齢】30代２、40代５、50代11、60代９、70代７、80歳以上２

【Q1】講習の満足度

満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	不満
7	0	0	0	0
100%	０%	０%	０%	０%

【Q2】Q1のように回答した理由

■満足

・ポイントが押さえられ、具体的でわかりやすいお話でした。

・在宅から施設入所へと状況の変化の支援を決めるタイミングで本日の講習を受け、意思決定支援をしていきたいと思います。

・事例の話がわかりやすく興味深かった。

・意思決定支援について幅広い観点から説明があり、ポイントが絞られた内容だと思いました。基礎知識の確認と改正点の確認は自己点検の参考となりました。

・心構えの再確認、知識のアップデートそして身上保護の大切さと被後見人に寄り添った支援を先生の事例検討からも学ばせて頂きました。

・後見人の基本的役割などについて実例を交えて教えて頂けた。

・豊富な体験をふまえたお話はとても説得力があり、参考になりました。「意思決定支援」の重要性を改めて学び、遺産相続等法的手続きについても実践例はとてもわかりやすかったです。

―７市合同市民後見人等養成講習・フォローアップ講習とは―

成年後見制度を利用することが必要であるにも関わらず、適切な後見人等を得られないでいる者のために、社会貢献的、ボランタリーな精神に基づき、後見人等としての重要な職務を全うするために必要な知識と技術を習得したうえで、新たな後見人等の候補者となる市民の者の後見人等候補者養成及び、より充実した後見活動を推進していくためのフォローアップを7市社協・福祉公社によって協働して行っているもの。

※７市社協・福祉公社：小金井、小平、西東京、東久留米、東村山、三鷹、武蔵野市福祉公社

※養成講習とフォローアップ講習を隔年で行い、令和３年度はフォローアップ講習を行った。令和４年は養成講習を行う予定。